

会 議 録

1 会議の名称	令和元年度 第3回 石岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	令和元年12月16日(金) 午後2時00分から 午後2時55分まで
3 開催場所	石岡市役所 本庁舎3階 301会議室
4 出席した者の氏名	(委員) 中野委員, 殿塚委員, 池田委員, 日下委員, 土田委員, 飯塚委員, 大塚委員, 高野浩通委員, 三浦委員, 大槻委員, 檜村委員, 亀井委員, 高野芳枝委員, 中島委員, 吉野委員, 齋藤委員, 助川委員 (事務局) 齋藤部長, 鈴木次長, 田辺課長, 木村課長補佐, 岡野係長, 富田主任 (株式会社 日建技術コンサルタント) 堀氏, 和田氏, 森田氏
5 議 題	(1) 石岡市一般廃棄物処理基本計画について (2) その他
6 審議の内容	議事録のとおり
7 担当課の名称	生活環境部 生活環境課

1. 開 会

2. 事務局あいさつ

3. 委嘱状の交付

4. 委員紹介

5. 会長・副会長の選出

※事務局案により、会長：大槻委員・副会長：樫村委員を推薦

6. 議 事（大槻会長により議事の進行）

（1）石岡市一般廃棄物処理基本計画について

事 務 局：資料 1 に基づき審議会スケジュールについて説明

事 務 局：資料 2 に基づき本計画の全体像および前回審議会からの修正箇所について説明

委 員：資料 2，P12.13 のごみ処理フローにある※ 1，※ 2 は何を指しているか。

事 務 局：※ 1 は「可燃残渣、不燃残渣は焼却処理を行います」，※ 2 は「不燃残渣は、最終処分を行います」という補足が本来あったが、除いていた。追加するようにしたい。

委 員：資料 2，P19.20 に震災発生の翌年度にごみ排出量が増加したと表記しているが、グラフを見ると発生年の翌年ではなく、発生年に増加しているのではないか。

事 務 局：震災発生日は平成 23 年 3 月 11 日であり、年度で表記すると平成 22 年度になるため、表記自体は正しいが、紛らわしい表現をしていた。グラフは年度で表記していることを補足として追加するようにしたい。

委 員：資料 2，P39 に記載のある新施設の施設概要にあるリサイクルセンターとはごみ処理フローにおける保管・選別を行う施設と考えてよいか。

事 務 局：その通りである。

委 員：焼却施設とリサイクルセンターは別の場所にあるのか、それとも同じ場所に

あるのか。

事務局：現在建設中の新施設の中に焼却施設とリサイクルセンターを設け、資源物をリサイクルセンターに搬入する形となる。

委員：資料4の「ごみ処理基本計画について」の項目で現在は、本市の課題、基本理念、数値目標の順に記載されているが、基本理念、本市の課題、数値目標の順に変更したほうが良いのではないか。

事務局：そのように修正するように検討したい。

(2) その他

事務局：令和2年4月から八郷地区においてごみ処理袋使用を義務化することについて、周知方法などを説明。

事務局：次回の審議会は、令和2年2月を予定している。詳細な時間は追って連絡する。

7. 閉 会